

子どものイヤイヤとどうつきあうか

子育て講座

時 6月10日(月) 10時～11時30分

開催方法 オンライン(ZOOM)

内 自己主張の時期や特徴、子どもの困った行動への対応や遊びへの誘い方について

講 石橋尚子氏 (椋山女子園大学教授)

対 市内在住の令和3年6月10日～4年12月10日生まれの子の親

申 5月1日(火)から6月3日(月)までに、QRで申込み。



問 北部子育て支援センター (☎61・90011)

ベビー体操

◆南部子育て支援センター

時 6月3日(月) ☎63・5881

講 堀部和歌子氏 (日本3B体操協会指導士)

◆中央子育て支援センター

時 ①6月7日(金)・②21日(金)

講 ①目黒妙子氏・②堀部和歌子氏 (日本3B体操協会指導士)

◆北部子育て支援センター

☎61・90011

時 6月24日(月)

講 堀部和歌子氏 (日本3B体操協会指導士)

【共通】

時間 10時～11時

内 健康体操、マッサージ、触れ合い遊び^{ハカ}

対 市内在住の令和6年1・2月生まれの子とのみ参加できる人

定 20組

※申込多数の場合抽選

※全日程で参加は1回まで
持 バスタオル、動きやすい服装

申 5月1日(火)から21日(火)までに、QR、電話または直接、各子育て支援センター(休日曜)へ。



また、会おうね児童館 〜コンニカルパフォーマンス 体験教室〜

時 6月15日(土) 13時30分

場 富士松市民センター

内 改修のため休館となる児童館で、ジャグリング、一輪車、サーカスなどを楽しみながら大道芸を体験します。

対 5歳児～中学生

定 ※5歳児は保護者同伴
60人(先着順)

申 5月11日(土)から、富士松児童館(※月曜)で整理券を配布します。

問 富士松市民センター (☎36・11111)

プレサロン

時 6月18日・25日、7月2日・9日・23日の火曜 10時～11時30分

※全日程の参加が必要

場 中央子育て支援センター

内 幼児・保育・乳児園の園長先生を交えて、入園に向けた生活習慣や子どもに関する悩みなどを話します。

対 市内在住の令和3年4月2日～4年4月1日生まれの子の親

※対象の子の託児あり

定 18組

※申込多数の場合抽選

申 5月1日(火)から26日(日)までに、QRで申込み。



問 中央子育て支援センター (☎61・2719)

子ども歴史体験講座

時 6月23日(日) 10時～11時30分

場 歴史博物館

内 古代の歴史に関する話や体験を通して、歴史の面白さを学びます。バックヤードツアーと板状土偶作りを行います。

対 小学4年～中学生

※保護者同伴可

定 15人

※申込多数の場合は抽選し、結果は全員に連絡します。

¥ 100円

申 5月17日(金)までに、申込用紙(歴史博物館で配布、市HPでダウンロード)を郵送、FAX

(63・6108)または直接、歴史博物館(〒448・0838 逢妻町4・25・1、※月曜・5月7日(火)へ)。

※4月29日、5月6日は開館

※QRでも申込可



問 歴史博物館 (☎63・6100)

ID 1008367



すこやか教室

時 祝日を除く月～金曜 9時～16時(月曜は14時まで)

場 ◆北部：富士松図書館 ◆中部：子ども相談センター ◆南部：南部生涯学習センター

内 不登校や学校生活に関する悩みを聞き、改善方法を考えます。

相談方法 電話、来室

申 電話で北部(62・7551)、中部(23・6716)、南部(62・8550) すこやか教室へ。

◆長期欠席者などを対象とした進路説明会

時 8月20日(火) 13時30分

場 中央生涯学習センター

申 電話で各中学校または各すこやか教室へ。

問 学校教育課 (☎62・1035)

福祉・介護

認知症介護家族交流会

時 5月15日(火) 13時30分～15時30分

場 社会教育センター

内 介護負担の軽減、安定した在宅生活を送るための家族同士の情報交換や相談

対 認知症の人を介護している家族

問 ¥ 100円
長寿課 (☎62・1063)